

な か ま

- **な**…何事にも挑戦できる子（体育）
- **か**…考えて行動できる子（知育）
- **ま**…まちがえても前向きになれる子（徳育）
- 元気のよいあいさつができる子（徳育）



経営方針

- 何事にも全力を尽くすことの大切さを知らせ、児童の頑張りを称賛し、自信とやる気をもたせ、主体的に活動しようとする態度を育てる。
- 友達や先生の話最後までよく聞いてから、自分の意見を発表させる。
- 相手が聞いてどんな気持ちになるかを考えさせ、相手が傷つく言葉を控え、相手が気持ちよくなる言葉を積極的に使わせる。
- 善悪を考える場面を作り、正しいことを勇気をもって行おうとする気持ちを育てる。
- あいさつをすることの大切さを知らせ、名前を呼ばれたら大きな声で返事ができるよう絶えず声かけをしていく。

各教科

- 空書きや身体のいろいろな部分を使って書き順を確認して、漢字の正しい筆順や字形を身に付けることができるようにする。
- 具体物・半具体物の操作を積極的に取り入れ、体験的に基礎学習ができるよう工夫する。
- 時計の読み方やかけ算など、反復練習し正確にできるようにする。
- 対話的活動を取り入れ、自分の考えをそれぞれ伝え合うことで学びを深め、分かる喜びや学ぶ楽しさを味わえるようにする。
- 観察、飼育、栽培、製作など、活動や体験を通して気付いたことなどを、言葉や絵、動作化や劇化など、様々な方法で表現できるようにする。
- 簡単なリズム楽器の演奏を通して、音楽表現を工夫し、音楽を味わいながら、リズム感を育てる。
- 基本の運動やゲームを通して運動に親しみ、仲良く安全に留意して取り組む態度を育てる。

学級活動・生徒指導

【学級活動】

- 一人一人に役割をもたせ、クラスの中に居場所をつくる。所属感をもたせることで楽しい学校生活を送ることができるようにする。また、よいと思ったことは進んで行動できるように支援する。
- お互いの良いところを見つけて発表する活動を通して、自己肯定感を高めさせる。
- 学校や社会のルールを守ることや、健康や安全に気をつけて生活することの大切さに気付くことができるようにする。また、自分のことは自分でできるように基本的な生活習慣を身に付けさせる。

【生徒指導】

- いじめや仲間外しを断固として許さないという強い意識をもたせる。
- 時計を見て余裕をもって行動するよう常に声掛けし、時間を守ることの大切さを常に意識させる。